

児童手当・特例給付 認定請求書

※受付年月日

千代田区長 殿

児童手当等(児童手当、特例給付及び千代田区条例の規定により支給する同趣旨の手当をいう。)の支給要件の該当性を審査するため、必要な書類を提供する必要があります。また、申請者及び配偶者等の税情報等の公簿等(マイナンバー制度による情報提供)を参照させていただきます。

◎裏面の注意をよく読んでから、太枠内のみご記入ください。
◎字は、楷書(かいしよ)ではっきり書いてください。

ご夫婦のうち所得の高い方を請求者としてください。

提出年月日

令和4年6月1日

請求者	氏名	ちよだ たろう 千代田 太郎		性別	男・女	生年月日	昭和60年 1月 1日		
	住所	千代田区九段南1-2-1 電話 03 (1234) 5678			個人番号				
	1月1日時点の住所(1~5月分は前年、6~12月分は本年)	東京都港区1-2-3			職業	ア.被用者(会社員) イ.公務員 ウ.被用者等でない者			
	加入年金	ア.厚生年金保険(※以下の共済組合の組合員である場合は括弧内に○を記入してください) ()私立学校教職員共済 ()国家公務員共済 ()地方公務員等共済 イ.国民年金 ウ.その他 エ.未加入			勤務先名	千代田商事(株) 請求者名義の口座			
	振込先 ※請求者名義の口座に限る	金融機関名	支店(所)名	種別	口座番号	千ヨダ タロウ			
配偶者の有無	有	無	譲渡所得の有無	扶養親族等及び児童のうち老人控除対象配偶者及び老人扶養親族の場合	所得の状況	年公所得額 記入不要 円			
配偶者等	氏名	ちよだ はなこ 千代田 花子		生年月日	昭和63年3月3日		個人番号		
	住所	※請求者と別居の場合のみ記入 請求者と別住所の場合記入			職業	ア.被用者(会社員) イ.公務員 ウ.被用者等でない者			
	1月1日時点の住所(1~5月分は前年、6~12月分は本年)	※上欄と異なる場合のみ記入 本年1月1日の住所が違う場合に記入			勤務先名称	※公務員の場合のみ記入(部署名まで) 配偶者が公務員の場合記入			
18歳未満の児童	氏名	続柄	生年月日	同居別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所 ※請求者と別居の場合のみ記入	監護の有無	生計関係	※支給対象の児童 ○
	ちよだ いちろう	子	令和2年5月5日	同居		児童と別住所の場合に記入	有 無 有	同一 維持	

※請求者の職業欄は、加入年金で判断します。

・厚生年金、私立学校教職員共済、日本郵政共済、文部科学省共済組合(大学等支部に限る)の場合
⇒ 「ア.被用者」

・国家公務員共済(上記以外)又は地方公務員等共済の場合
⇒ 「イ.公務員」

・国民年金又は未加入の場合
⇒ 「ウ.被用者でない者」

※配偶者の職業についても、受給者と同様に加入年金で判断します。

ただし、受給者の被扶養者になっている場合(無職等)は、

「ウ.被用者でない者」に該当します。

※監護の有無について

受給者が児童を監督・保護していれば「有」に○をします。

※生計関係について

受給者が児童の実親・養親であれば「同一」、そうでない場合で児童の生活費の大半を負担している方は「維持」に○をします。